資料2

議題２　災害対策本部運営訓練の実施の有無及び想定訓練フェーズについて（瀬戸市提出）

市名	回答			
	（1）災害対策本部運営訓練の有無	（2）発災直後以外を想定した災害対策本部運営訓練の有無	（3）想定した被害	（4）各部課へ期待した役割
名古屋市	有	有	名古屋市が平成26年2月に公表した「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の被害を想定した。	情報処理、意思決定及び連絡・調整に係る訓練を実施して市災害対策本部の機能強化及び連携体制の強化を図ること。
豊橋市	有	無	＊R4に地震編災害対策本部設置運営訓練において、本部員会議のみ発災３日目を想定した訓練を実施	
岡崎市	有	有	風水害、地震	災害対応力の向上、役割分担の確認、マニュアル等の検証
一宮市	有	無	マグニチュード９．１　最大震度７　一宮市の震度６強（市内各地で、死傷者の発生、家屋の倒壊、火災の発生を始め道路、小河川の堤防、橋梁等のほか、交通機関、通信、ガス、電気、水道等の施設に大きな被害が発生）	情報収集及び連絡、連携
瀬戸市	議題提出市	議題提出市	議題提出市	議題提出市
半田市	有	無	半田市で震度６強の地震が発生するシナリオで、被害状況は愛知県の被害想定に基づき設定	災害対策本部オペレーション室運営訓練では、状況付与に対する部班を超えた連携を期待
春日井市	有	無	暴風及び大雨による土砂災害、河川の氾濫及び負傷者の発生恐れ	―　　（防災部局のみでの運営訓練を実施したため）
豊川市	有	有	特定のフェーズを想定しておらず、災害全体について各班が考えて行動できることを目的とした。想定は南海トラフ巨大地震で、市民のニーズを考えて、目標を定め、各班の行動を決めていく目標管理型災害対応を実施した。	各班が指示待ちにならないように、積極的に考えて行動することを期待した。
津島市	有	有	令和６年度は、大地震発生後３日目を想定し、その時点の被害状況等を各部局から報告する訓練を実施した。	各部局が担う役割の再認識と想像力豊かな被害想定。
碧南市	無	無	-	-
刈谷市	有	無	（１）発生時刻　　平成２９年１０月６日（金）午後１時４５分 （２）地震の種類　海溝型地震 （３）最大震度　　震度６強 （４）最大津波高　２．０ｍ	各班が想定した被害、状況に対して、各班で対応方針を考えて、災害対策本部に報告できること。
豊田市	有	無	災害対策本部の機能移転訓練では、市役所庁舎が水害により使用不可となる被害を想定に実施	本市では、事務分掌により、防災対策課は総合調整を分掌し、他の事務（例：メディアや受援等の外部調整、情報の受理・集計・収集、自治区対応等）を、すべての部課に対して役割を定めている
安城市	有	無	南海トラフ地震（震度７クラスの広域大規模地震）	災害対応に向けた意識醸成、訓練を通じた災害対応マニュアルの見直し
西尾市	有	無	南海トラフ地震による地震・津波被害	発災から3時間後における初動対処訓練
蒲郡市	有	無	大地震	本市の災害対策本部要綱で定めた各部課の枠割の自主的な検討及び遂行
犬山市	無	無	―	―
常滑市	有	有	地震津波想定	災害状況に応じた各部の活動状況に関する報告
江南市	有	無	南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発令により災害対策本部を設置	迅速かつ的確な応急活動の協力体制の確立 防災意識の高揚
小牧市	有	有	内陸直下型地震により市内ほぼ全域が震度６強以上で多数の家屋倒壊、対応能力を超える火災、救助、救急要請、予想を超える避難者の発生を想定し、６年度は発災２～４時間後の情報処理・状況判断について訓練した。７年度は同一想定で発災１２時間後の状況解明が進捗した段階での応急対策の方針決定のための調整・状況判断について訓練する予定。	愛知県防災情報システム、アナログの地図、図表等を活用した情報の集約、共有と、課題・処置の方向性について部署を超えた横断的検討の実施（本訓練は初動対応マニュアルを基に全課長級職員を対象としたブラインド方式の状況対応型訓練として実施している。）
稲沢市	無	無		
新城市	有	無	①風水害による家屋の浸水、土砂災害による家屋の倒壊、道路の通行止め ②地震による家屋の倒壊、火災の発生、ライフラインの破損、死傷者の発生	①リエゾンを含む各対応班間の情報共有、連携 ②先行的な調整及び見積の実施 ③各活動班単位での訓練の必要性（気付きの付与）
東海市	無	無		
大府市	無	無		

議題２　災害対策本部運営訓練の実施の有無及び想定訓練フェーズについて（瀬戸市提出）

市名	回答			
	（1）災害対策本部運営訓練の有無	（2）発災直後以外を想定した災害対策本部運営訓練の有無	（3）想定した被害	（4）各部課へ期待した役割
知　多　市	有	無	大地震及び台風接近に伴う大雨等による各種災害発生を想定	各班が業務継続計画個別マニュアル、受援計画を基に行動すること。
知　立　市	有	有	風水害、南海トラフ地震	災害対応能力の向上を図ることを目的とし、情報処理活動の重要性を理解した上で、災害対策本部員会議の運営能力を向上させることを期待。
尾 張 旭 市	有	有	地震・風水害	災害対策本部における意思決定の迅速化
高　浜　市	無	無	未実施	未実施
岩　倉　市	有	無	東海・東南海・南海トラフ巨大地震	各課のBCPに記載されている、非常時優先事項の遂行
豊　明　市	有	無	地震	付与された状況に応じて、どの班が対応すべきかを判断すること。
日　進　市	有	無	風水害、地震	・部課を超えた班編成による円滑な連携。
田　原　市	有	有	田原市南海トラフ地震被害予測調査報告書による。 訓練は地震・風水害のどちらも実施している。 地震の場合は発災から７２時間経過後の訓練も実施したことがある（コロナ対応も含め）	それぞれの部署での災害対応の確認、課題・問題点の洗出し。 情報伝達の流れや方法などの確認。
愛　西　市	有	有	南海トラフ巨大地震発生に伴う液状化等の被害想定	災害対策本部総括部各班における災害対応力の向上及び業務内容の把握。
清　須　市	有	無	南海トラフ地震により市内に震度6強の地震が発生、市内全域にわたり家屋の倒壊、火災発生などの被害発生を想定	家屋倒壊、緊急輸送道路被害、市公共施設被害状況の早期確認と復旧・避難所の開設、運営及び管理・被災者への早期支援、要配慮者への支援及び救護
北名古屋市	有	無	南海トラフ地震が発生した直後における災害対策本部運営訓練	総合政策部：本部情報処理、PC等庁舎内インターネット回線の復旧 市民健康部、教育部、こども福祉部：避難所開設・運営 総務部：応急対策活動等
弥　富　市	有	有	地震、津波	他の班及び関係機関と連携した災害事案への対応
みよし市	有	有	大規模地震発生により、60人負傷、16人行方不明、建物全壊100棟、半壊150棟、一部損壊350棟、火災62件	災害対策本部班の役割行動の確認や情報処理、災害対策本部員会議での意思決定や役割行動が必要かを考え、今後の災害対策に必要なスキルを身に付けてもらう
あ　ま　市	無	無		
長久手市	有	有	２月７日に発生した南海トラフ地震（長久手市：震度６強）への応急対策活動を愛知警察署・尾三消防本部・自衛隊それぞれが実施している中で、２月９日に震度６弱を観測する地震が新たに発生。地震の揺れで家屋が倒壊した２か所から救助要請が来ている。	南海トラフ地震発生から２日が経過した時点の被害情報の収集・分析～ＢＣＰに基づく応急対処案の作成～災害対策本部員会議までの一連の流れについての図上訓練を実施する。